

2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日 時：2020年10月20日(火) 18:00～18:25

場 所：聖路加国際大学 Web(Zoom)会議

議 長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻理、小野 若菜子、小林 京子、縄 秀志
大久保 暢子、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、山田 雅子、
中村 めぐみ、墨岡 亮、神里 彩子、横瀬 利枝子

欠席委員：高橋 奈津子、青木 美紀子、川上千春、蛭田 明子、中山 昌明
(出席者 16人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 片岡 弥恵子

① 蛭田 明子 (ウィメンズヘルス学 准教授)

「妊娠経過の異常に伴う人工死産における支援のニーズ：実態調査」

研究責任者(蛭田氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

2. 審議事項:その他の本審査

委員長より、審議事項(添付資料参照)について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

① 今月の審議に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

② 2020年度6月、7月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。

6. 事務局からの報告、連絡事項

① 委員向け研修プログラムについて、案内がされた。

② 委員会出席の厳格化、メール審議の対応について、案内がされた。

7. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2020年11月17日 18:00～ (Zoom 会議 又は大学 本館 PC ルーム)にて開催。

1.新規申請(本審査)(2020/10/20審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
本審査	20-A061	妊娠経過の異常に伴う人工死産における支援のニーズ:実態調査	ウイメンズヘルス	准教授	蛭田 明子	条件付承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2020年 10月 20日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

3.報告事項:新規申請の承認報告(2020/9/8~2020/10/12審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
20-A058	小児がんの子どものためのコミュニケーションツールとしての絵本の作成と評価	国際看護学	博士	山路 野百合	承認
20-A051	就労期にある小児がん経験者に対する晩期合併症に対応した栄養と運動に関するWebプログラムの開発	小児看護学	博士	福井 郁子	承認
20-A053	産科に携わる看護職を対象とした虐待の予防のためのweb-learning教育教材の改定	助産学	助教	馬場 香里	承認
20-A055	周手術期に集中治療室に入室する患者のアドバンス・ケア・プランニングに関する意思決定ガイドの内容妥当性の検討	急性期看護学	助教	山本 加奈子	承認
20-A057	都市部世代間交流プログラムボランティアの自己実現と専門職とのパートナーシップの評価	老年看護学	准教授	川上 千春	承認
20-A059	認知症高齢者を含む世代間交流プログラムの評価のための改訂版聖路加式世代間交流観察(SIERO)インベントリーの作成	老年看護学	助教	河田 萌生	承認
20-A060	治験コーディネーターのシェアード・ディシジョンメイキング実施意図への影響要因と意思決定ガイドの有用性	看護情報学	博士	藤田 美保	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 10月 20日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

4.報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2020/9/8~2020/10/12審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	18-A094	2型糖尿病治療の中断の時期を有する人を対象とした「糖尿病とゆるやかにつき合っていく」ことを助けるケアプログラムの開発	成人看護学	博士	米田 昭子	承認
変更申請	18-A098	熟練看護師が実践する「安楽」なケアのモデル化 ～各看護領域を対象としたインタビュー調査～	基礎看護学	准教授	佐居 由美	承認
変更申請	19-A010	AYA世代にある小児がんサバイバーの移行期ケアの現状と課題	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	准教授	高橋 奈津子	承認
変更申請	19-A035	質的研究論文の教育資源提供ネットワークQUARIN-Jの開発	精神看護学	教授	萱間 真美	承認
変更申請	19-A038	A有料老人ホームにおける“エンディングノート”を用いたAdvance Care Planningプログラム	公衆衛生看護学	博士	松本 佐知子	承認
変更申請	19-A087	エルサルバドル都市部の施設分娩におけるWomen-centered care に関する女性の認識	助産学	修士	宮内 愛	承認
変更申請	20-A015	慢性心不全をもつ高齢者の病いの経験	在宅看護学	博士	西田 志穂	承認
変更申請	20-A033	糖尿病透析予防指導を受ける糖尿病性腎症患者の指導の受け止めとセルフケア行動の実態	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	博士	藤澤 由香	承認
終了報告	19-A030	保健師助産師看護師国家試験における現状の評価及び出題形式等の改善に関する研究:フォーカスグループインタビュー調査	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	教授	林 直子	
終了報告	19-A071	看護師国家試験における現状の評価及び出題形式等の改善に関する研究:質問紙調査	慢性期看護学・がん看護学・緩和ケア	教授	林 直子	
終了報告	19-A091	A精神科クリニック外来への通院を中断した統合失調症患者に関する実態調査—通院中断している統合失調症患者の把握—	精神看護学	博士	榎戸 文子	
終了報告	19-A091①	A精神科クリニック外来への通院を中断した統合失調症患者に関する実態調査—通院中断している統合失調症患者の把握—	外部組織	外部申請者	三ヶ木 聡子	

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2020年 10月 20日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子